

ガイド

ガイド目次

お買い上げの Bang & Olufsen 製品をご活用いただくために、2冊のガイドブックを用意しました。



ガイドには日常の動作に必要な情報が記載されています。

リファレンスブックにはすべての機能に関する情報が記載されています。

本ガイドの目次は右欄に掲載されています。
リファレンスブックの主な章は次の通りです：

- お使いになる前に、6
- BeoSound 9000 のセットアップ、7
- ケーブルの接続、10
- 起動、12
- 時間の設定、13
- 指定の時間にBeoSound 9000を起動あるいは停止する、14
- CDの再生、18
- いろいろな再生のしかた、20
- 好きな曲を再生する、21
- CDに名前をつける、22
- CDの停止位置をきめる、23
- CD情報を表示する、24
- その他の音源を再生する、25
- ラジオの使い方、26
- ラジオの音質の最適化、27
- ラジオ局に名前をつける、28
- ラジオを聴く、29
- サウンド設定の調整と保存、30
- Beo4リモコンの使い方、31
- BeoSound 9000をビデオシステムとともに使う、32
- BeoSound 9000のお手入れ、34

BeoSound 9000の使用にあたって

- 4 基本操作
- 5 操作パネルのボタン

CDプレーヤーの使い方

- 6 CDの挿入
- 7 CDの再生
- 7 曲とCDのランダム（シャッフル）再生
- 8 曲順に加えるCDの選択

ラジオの使い方

- 9 ラジオをオンにする

音量の調節

- 10 音量を調節する

BeoSound 9000の使用にあたって

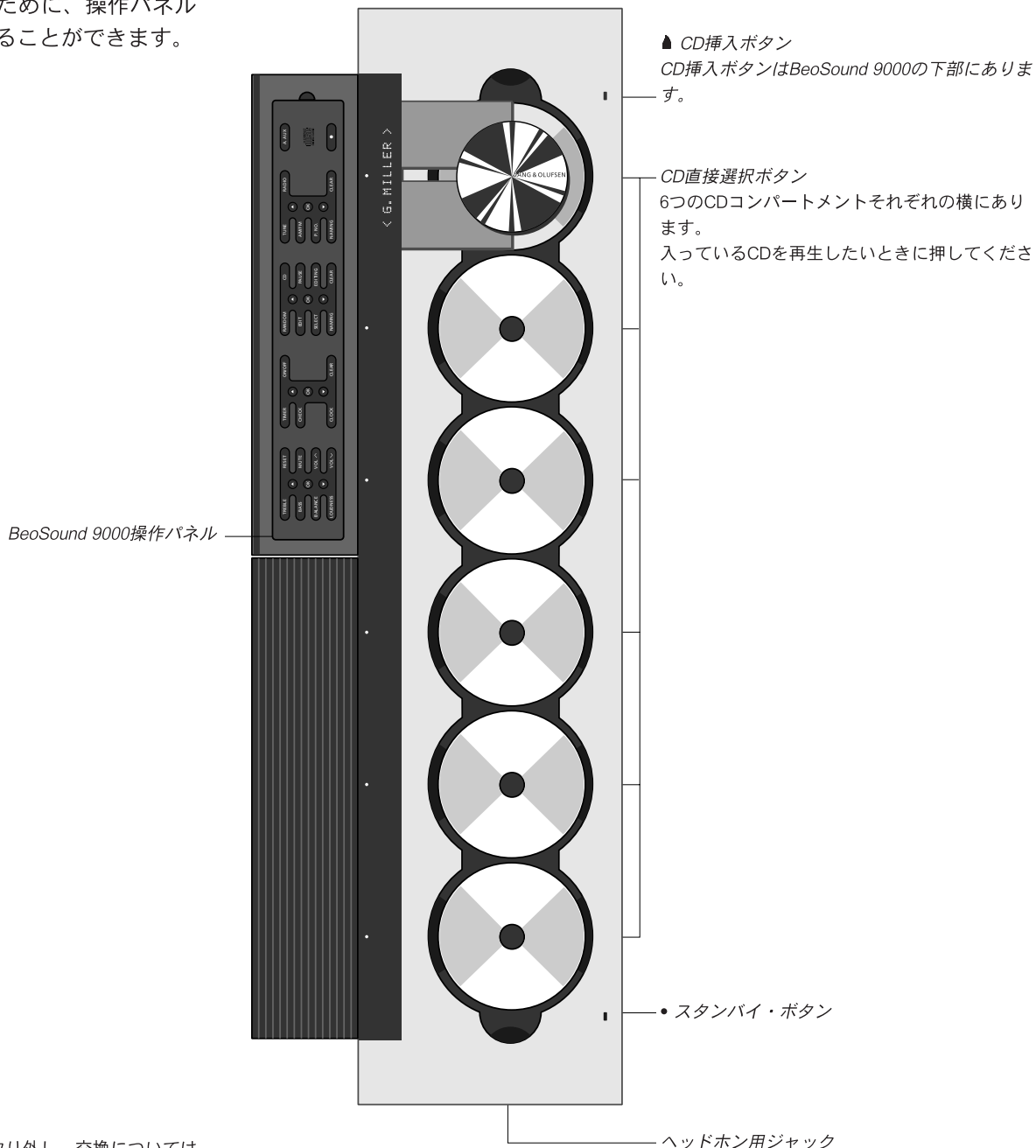
BeoSound 9000は本体の操作パネルから直接、またはBeo4リモコンを使って操作することができます。

テーブルに置いた場合、壁に縦または横に取り付けた場合、あるいはBeoSound 9000特製スタンドに設置した場合でも、BeoSound 9000の操作を容易にするために、操作パネルは位置を調整することができます。

CD再生

BeoSound 9000本体には6つのCDコンパートメントがあり、異なるCDの曲を特定の順序で再生する場合は、キャリッジがコンパートメント間を移動します。手動でキャリッジを特定のコンパートメントに移動させたいときは、CDコンパートメント横のCD直接選択ボタンを押します。

BeoSound 9000を起動し、スタンバイ状態になると、キャリッジは常に操作パネルのとなり、コンパートメントNo1に戻ります。



注！操作パネルの取り外し、交換についてはリファレンスブックをご参照ください。

操作パネルのボタン

操作パネル上のボタンは機能別に配置されているため、システム操作中でも簡単に次のステップを見つけることができます。

A. AUX機能。周辺オーディオ機器をオンにします。

スタンバイ機能。BeoSound 9000をスタンバイ状態にします。



サウンド調整ボタン。サウンド調整機能へのアクセスに使用します：

VOL \wedge と VOL \vee : 音量の上げ下げ。

MUTE : スピーカー機能の停止あるいは起動。

TREBLE, BASS, BALANCE, LOUDNESS : 音質、音量などスピーカーのサウンド調整。

RESET : 出荷時設定のサウンドの設定変更。

タイマー機能ボタン。タイマー調整機能へのアクセスに使用します：

TIMER : BeoSound 9000の再生開始時間と停止時間の設定。
ON/OFF : ONまたはOFFでタイマーを起動させる場所を決定。

CHECK : タイマーのチェック。
CLEAR : タイマーの設定解除。
CLOCK : 内蔵クロックの設定、表示。

CD機能ボタン。CD機能へのアクセスに使用します：

CD : CD再生。
PAUSE : 再生の一時停止。
SELECTとEDITING : 再生するCDと曲順のプログラミング。
RANDOMとEDIT : CDのランダム（シャッフル）再生と編集。
NAMING : CDと曲順シリーズへ名前をつける。
CLEAR : プログラム設定解除。

ラジオ機能ボタン。ラジオ機能へのアクセスに使用します：

RADIO : ラジオをオンにする。
TUNE, AM/FM, P. NO. : 選局し、番号をつける。
NAMING : ラジオ局に名前をつける。
CLEAR : 選択したラジオ局の設定解除。

表示窓

表示窓にはBeoSound 9000が実行中の動作が表示されます。例：GLENN MILLERと名づけられた曲順シリーズを再生中。表示に関する操作はリファレンスブックの「表示の変化」をご参照ください。

GLENN MILLER

この機能を初めて使うとき、PINという文字が表示されることがあります。Bang & OlufsenからPINコードを入手していない場合は、販売店にご連絡いただきPINコードを入手してください。PINコード機能の詳細については、リファレンスブックの36ページにある「PINコードシステム」の項目をご参照ください。

CD プレーヤーの使い方

BeoSound 9000に1-6枚のCDを入れれば、再生準備完了です。

CDボタンを押して再生を開始すると、曲数など、CDに関するすべての情報が記録されます。その後、挿入されたすべてのCDの再生が可能となります。

ランダム（シャッフル）機能を使用することにより、数枚のCD、あるいは1枚のCD中の曲をランダムに（順不同に並べかえて）再生することもできます。異なるCD間、あるいは1枚のCD中の曲をお好みの順で再生することができます。

BeoSound 9000は12時間連続再生後に停止します。他の音源からの再生を選択すると、CDプレーヤーは自動的にOFFになります。

CDの挿入

CD挿入ボタンを押してガラスケースを開け、CDを挿入、取り出します。

- ▶ ガラスケースが開きます
- ▶ ガラスケースが閉じます。あるいはr...
- CD ... ガラスケースが閉じ、再生を開始します

CDを挿入したいコンパートメントの上にキャリッジが位置している場合は、他のCDコンパートメントの直接選択ボタンを押して、キャリッジを移動させてください。



CDは文字面を上に入れてください。CDの外輪を持ち、コンパートメント上部から挿入します。取り出すときはCD外輪を持ち、軽く押すとコンパートメントから開放されます。

CDの再生

CD再生機能ボタンセクションのOKを押すと再生が始まります。特定のCDを再生したい場合は、そのCDのコンパートメントの直接選択ボタン*を押してください。

CD	CDを再生します
▲	次の曲を再生します
▼	同じ曲を再生します。 二度押すと、前の曲を再生します
PAUSE	再生の一時停止
CD	一時停止の解除
MUTE	ミュート状態になります。解除するときはもう一度押してください
•	スタンバイ状態に切り替えます

*CD選択ボタンを使って曲を選ぶこともできます。選択ボタンを一度押してCDを選択、ボタンを連続的に押して聴きたい曲を選びます。

曲のランダム（シャッフル）再生

ランダム（シャッフル）再生機能を選択すると、再生のたびに異なった順序で再生されます。

CD	CDの再生を開始します
RANDOM RANDOM ON	一度押すと、RANDOM ONと表示され、ランダム機能が起動します
RANDOM RANDOM OFF	二度押すと、RANDOM OFFと表示され、ランダム機能が解除されます

CD再生中にランダム再生機能を解除すると、ランダム機能動作中に再生された曲を含め、それ以後はCDに録音されている順序で曲が再生されます。

RANDOM機能とEDIT機能を組合せ、好きな曲だけをランダム（順不同）で聴くことができます。また、この二つにSELECT機能を組合せ、複数のCDから好きな曲だけをランダムに聴くことができます。

注！EDIT機能の詳細はリファレンスブックの「曲順のプログラミング」（1枚のCD）、「編集したCDの再生」をご参照ください。

BeoSound 9000では好きなCDを特定の順序で再生することができます。CD再生順序にあるCDを加えると、そのCDコンパートメントの表示灯が赤く点灯します。

設定されたCD再生順序を無視して、設定に含まれないCDを再生することもできます。この場合、再生したいCDコンパートメント横のCD直接選択ボタンを押してください。すぐに再生が始まります。

設定されたCD再生順序からあるCDを飛ばすことができます。これはSELECTオプション*動作中に行います。設定されたCD再生順序に含まれる飛ばしたいCDのCD直接選択ボタンを押してください。

曲順シリーズに加える CDの選択

選んだCDは数字の小さいものから順番に再生され、介入がなければ再生は12時間続きます。

CD	CDの再生を開始します
SELECT SELECT DISC	一度を押すと、SELECT DISCと表示されます 曲順に含めたいCD横の直接選択ボタンを押します...
SELECT	曲順の解除開始、6枚すべてのCD再生に使用します
CLEAR	曲順を解除します

*注！SELECTオプションはSELECTボタンを押してから25秒間動作します。SELECTオプションの動作終了後に直接選択ボタンを押すと、設定された曲順を無視して、選択されたCDがすぐに再生されます。そのCDの再生が終わると、BeoSound 9000は以前に設定された曲順に従って再生を続行します。

ラジオの使い方

ラジオをご利用になる前に、ラジオ局の周波数をシステムに記憶させる必要があります。

BeoSound 9000には最高60までのラジオ局を記憶させることが可能です（詳細はリファレンスブックをご参照ください）。

ラジオをオンにする

ラジオをオンにすると、最後に聞いたラジオ局が自動的に選択され、ラジオ局情報が表示されます。

RADIO	ラジオをオンにします
▲ ▼	ラジオ局の選択に使用します
•	スタンバイ状態に切り替えます

音量の調整

音量レベルを記憶させると、BeoSound 9000はその音量レベルで起動します。リファレンスブックの「サウンド設定の調整と保存」をご参照ください。

音量を調節する

音量の調節は、CDやラジオを聞いているとき、いつでも可能です。

VOL \wedge	音量を上げ下げします
VOL \vee	
MUTE	ミュート状態になります。解除するときはいもう一度押してください

